

2019. 8. 6~8. 9

# 未来を切り拓く Dream授業

## 報告書



静岡県文化・観光部総合教育課

## 目 次

1	「未来を切り拓く Dream 授業」を開催して……………	1
2	授業概要……………	2
3	授業当日までの流れ……………	3
4	受講者の概要……………	4
5	授業スケジュール……………	6
6	講師・講義内容一覧……………	7
7	授業の様子……………	9
8	グループディスカッション・発表……………	15
9	受講者の振り返り……………	19
10	授業期間中の受講者アンケート調査結果……………	20
11	受講者の発表を観覧した保護者の感想……………	22
12	授業後の受講者アンケート調査結果……………	25
13	授業後の保護者アンケート調査結果……………	28
14	授業後の担任教諭アンケート調査結果……………	31
15	ユースリーダー……………	33
16	「未来を切り拓く Dream 授業」の広がり……………	35

## 1 「未来を切り拓く Dream 授業」を開催して

静岡県では、将来、様々な分野で日本や世界で活躍したいと考えている子供たちの能力を更に伸ばす「きっかけづくり」を提供する場として、県内の中学1、2年生を対象に、「未来を切り拓く Dream 授業」を開催しています。2年目となる今年度は講義日数を増やし、またプログラム内容も充実させて実施しました。

個性豊かな30名は、4日間の講義や活動を通して、徐々に相手の考えや思いを理解し尊重し合い、見事なチームワークで新しいアイデアを出していきました。そして最終日のグループ発表や個々の振り返りでは、受講者一人一人の心の成長を目の当たりにし、その後のアンケート調査等でも、「失敗してもいいから挑戦しようと思えるようになった」、「学ぶことは楽しい、知るとは嬉しいと学習に対する意識が変わった」、「様々な環境や地域の友人と出会えて、人としての幅が広がった」など、受講者とその保護者から主観的・客観的な変化について確認することができました。

さらに、受講者がそれぞれの家庭、学校に戻ったあとに、夢に向かい努力し続ける成長した姿を友人が見たり、また、ある中学校においては、学年集会で報告会を開催したりするなど、この授業の効果が受講者だけに留まることなく、多くの生徒に波及したと感じております。

この成果を踏まえ、県では、今後もこの授業を継続し、限りない可能性を秘めた子供たちの夢の実現を応援していきたいと考えております。

受講者は、この授業で多くのことを学び、ある者は決意を固め、ある者は迷いを深め、それぞれが夢に向かい歩み始めています。皆様どうか温かく応援してあげてください。

この授業に賛同し熱心に御講義をくださった講師の皆様、受講者の募集に御協力くださった学校の皆様、会場の提供をはじめ様々な面でサポートをいただいた県教育委員会の皆様、そのほか支えてくださったすべての皆様に事務局を代表して深く感謝を申し上げます。

これからも引き続き御支援、御協力の程、お願い申し上げます。

静岡県文化・観光部総合教育局総合教育課 課長 和田誉雄

## 2 授業概要

### 1 日程

令和元年8月6日（火）から令和元年8月9日（金）まで（3泊4日）

### 2 会場

静岡県庁（静岡市葵区追手町9番6号）

静岡県総合教育センター（掛川市富部456番地）

### 3 受講者

分野を問わず、将来日本や世界で活躍したいと考えている

県内の中学1・2年生 30名

### 4 授業の概要

#### (1) 各界を代表する講師陣による講義【世界・地域を知る】 (50音順)

講師	役職等
池上 重弘	静岡文化芸術大学副学長
小野澤 宏時	ラグビー元日本代表、アザレア・セブン監督
加藤 百合子	株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役
川勝 平太	静岡県知事
斎藤 成也	国立遺伝学研究所教授
矢野 弘典	(一社)ふじのくにづくり支援センター理事長
若村 麻由美	俳優、ふじのくに観光大使
SPAC 劇団員	(公財)静岡県舞台芸術センター

#### (2) 外国人留学生等との交流【世界に触れる】

世界各国から静岡県に来ている外国人留学生やALTと交流

#### (3) 俳優による表現指導等【感性・表現を磨く】

現役の劇団俳優による、デモンストレーションとワークショップ

#### (4) 同世代の仲間とのディスカッション【感性を磨く】

異なる志を持つ同世代の仲間とのグループディスカッション

#### (5) 発表【表現を磨く】

グループディスカッションの結果を取りまとめ、発表

### 3 授業当日までの流れ

#### 1 受講者募集

- ・ 6月6日、県内全中学校に募集リーフレットを送付し、中学1、2年生一人一人に対し、リーフレットの配布を依頼した。
- ・ 6月11日、県ホームページ上に募集要項、申込書等を掲載し、受講者の募集を開始した。申込みに当たっては、所定の申込書と将来の夢等に関する作文を提出してもらうこととした。
- ・ 7月8日までの受付期間内に、定員30名を超える107件の申込みがあった。

#### 2 受講者決定

- ・ 定員を上回る申込みがあったため、抽選により受講者30名を選定した。
- ・ 7月16日、受講者に対し、受講が決定した旨を通知するとともに、抽選に漏れた方には、その旨を通知した。

#### 3 事前課題

- ・ 受講者には、受講決定の通知に併せ、7月30日までに事前課題の提出を依頼した。
- ・ 事前課題の内容は、「もしあなたが、静岡県知事として住みやすい『まち（街・町）』をつくるとしたら、どのような『まち』をつくってみたいか」について、作文を書くものであり、授業のグループディスカッションのテーマ「みんな知事になって理想のまちをつくろう」につながる内容を題材として設定した。

#### 4 グループ編成

- ・ 授業中に多様な意見や考え方に接することができるように、受講者から提出のあった事前課題の内容と受講者の居住地域が重ならないように配慮し、男女それぞれ3名ずつの6名1グループを編成し、全体で5グループを編成した。

## 4 受講者の概要

### 1 受講者の学年・性別

学年	男性	女性	計
中1	10	9	19
中2	5	6	11
計	15	15	30

### 2 受講者中学校一覧

学校所在市町	学校名
静岡市 (6)	静岡大学教育学部附属静岡中学校
	静岡県立清水南高等学校中等部
	静岡市立安倍川中学校
	静岡市立服織中学校
	静岡雙葉中学校
	静岡サレジオ中学校
浜松市 (5)	静岡大学教育学部附属浜松中学校
	静岡県立浜松西高等学校中等部
	浜松市立八幡中学校
	浜松市立引佐北部中学校
	浜松市立鹿玉中学校
沼津市 (2)	沼津市立金岡中学校
	沼津市立第三中学校
磐田市 (2)	磐田市立磐田第一中学校
	磐田市立豊田南中学校
掛川市 (2)	掛川市立桜が丘中学校
	掛川市立西中学校
長泉町	長泉町立長泉中学校
三島市	加藤学園暁秀中学校
伊東市	伊東市立対島中学校
下田市	下田市立下田東中学校
御殿場市	御殿場市立富士岡中学校
裾野市	裾野市立西中学校
富士市	富士市立吉原北中学校
富士宮市	富士宮市立富士根南中学校
焼津市	焼津市立焼津中学校
藤枝市	藤枝市立葉梨中学校
島田市	島田市立初倉中学校
御前崎市	御前崎市立浜岡中学校
湖西市	湖西市立鷺津中学校

### 3 在籍学校種別

種類	人数
国立	2
公立	25
私立	3
計	30

### 4 将来の夢（複数回答）

将来の夢	人数	将来の夢	人数
医師・医療関係	3	I Tプログラマー	1
国家公務員	2	宇宙関係の仕事	1
プロ野球選手	2	考古学者	1
科学者・科学関係	2	同時通訳官	1
モデル・女優	2	バレエダンサー	1
動物に関する仕事	2	歴史的な書物を修復する仕事	1
国際弁護士	1	自分らしさを表現する仕事	1
検察官	1	歴史と写真に関する仕事	1
作家	1	その他（人の役に立つ仕事等）	6
教師	1		

## 5 授業スケジュール

2019 未来を切り拓くDream授業 全体スケジュール

	県庁→総合教育センター	総合教育センター		
	8月6日(火)	8月7日(水)	8月8日(木)	8月9日(金)
6:30		起床	起床	起床
7:00	【参加者数】 30人  【研修グループ】 A～E班 5グループ (1グループ6人)	朝食	朝食	朝食
		掃除等	掃除等	掃除等
8:00		移動	オリエンテーション	荷物整理
9:00		菊川ジュニアビレッジ 訪問		準備等
10:00	受付	講義④ 加藤百合子講師 【セルフプロモーションの 必要性】	講義⑦ 小野澤宏時講師 【ラグビーから学んだこと】	発表・審査
	事務連絡		記念撮影	
11:00	開講式	移動	昼食 (小野澤講師)	講評(池上先生)
	講義① 川勝平太講師 【子供たちへのメッセージ】		レポート 振り返り 教室レイアウト	
12:00	レポート	昼食	レポート 振り返り 教室レイアウト	昼食 (教育長、池上先生)
13:00	講義② 斎藤成也講師 【現在から過去に私たちの 祖先をたどる】	レポート 振り返り	講義⑧ 池上重弘講師 【グローバル人材とは】	レポート
14:00	レポート 振り返り	講義⑤ 若村麻由美講師 【元気、勇気、本気】	国際交流員・留学生・ALT との交流①	振り返り
	オリエンテーション	記念撮影	国際交流員・留学生・ALT との交流②	閉講式
15:00	講義③ 矢野弘典講師 【才徳兼備のリーダーとは】	レポート 中学校へ移動		レポート 振り返り
16:00	レポート 振り返り 準備	講義⑥ SPACIによるワークショップ	グループディスカッション ①	＜グループディスカッション＞ ・みんな知事になって 理想のまちをつくろう
17:00	移動			
18:00	夕食	移動・着替え等	夕食 (班によっては早めにGD)	
	準備等	夕食	準備等	
19:00	オリエンテーション	準備等	グループディスカッション ②	
		レポート 振り返り		
20:00		オリエンテーション	中間発表	
	ホームルーム	ホームルーム	ホームルーム	
21:00	入浴	入浴	入浴	
22:00	自由時間	自由時間	自由時間	
	就寝	就寝	就寝	
23:00				



## 6 講師・講義内容一覧

(敬称略、講義順)

### 1 川勝 平太 / 静岡県知事

講義内容：子供たちへのメッセージ

日時：8月6日(火) 11時15分～12時

場所：静岡県庁別館8階 第一会議室



### 2 斎藤 成也 / 国立遺伝学研究所教授

講義内容：現在から過去に私たちの祖先をたどる

日時：8月6日(火) 13時～14時

場所：静岡県庁別館8階 第一会議室



### 3 矢野 弘典 / (一社)ふじのくにづくり支援センター理事長

講義内容：才徳兼備のリーダーとは

日時：8月6日(火) 15時～16時

場所：静岡県庁別館8階 第一会議室



### 4 加藤 百合子 / 株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役

講義内容：セルフプロモーションの必要性

日時：8月7日(水) 10時～11時

場所：三沢公民館(菊川市)



### 5 若村 麻由美 / 俳優、ふじのくに観光大使

講義内容：元気、勇気、本気

日時：8月7日(水) 13時30分～14時30分

場所：静岡県総合教育センター 情報研修室2



### 6 SPAC 劇団員 / (公財)静岡県舞台芸術センター

講義内容：世界の演劇界で活躍する俳優たち

日時：8月7日(水) 15時15分～16時

場所：掛川市立桜が丘中学校 体育館



7 小野澤 宏時 / ラグビー元日本代表、アザレア・セブン監督

講義内容：ラグビーから学んだこと

日 時：8月8日（木）10時～11時

場 所：静岡県総合教育センター 研修室4



8 池上 重弘 / 静岡文化芸術大学副学長

講義内容：グローバル人材とは

日 時：8月8日（木）15時15分～16時

場 所：静岡県総合教育センター 研修室4



## 7 授業の様子

(講義順)

### ○川勝平太講師 「子供たちへのメッセージ」



- ・最初の授業の講師は静岡県知事の川勝先生。多くの受講者が緊張した様子で講演に耳を傾けていた。
- ・授業日が8月6日だったことから、原爆による悲劇を二度と繰り返してはならないこと、江戸時代に最先端の武器であった鉄砲を禁止することにより、平和な時代を築いた徳川家康の話などを用い、平和な社会づくりの大切さを教えていただいた。

### ○斎藤成也講師 「現在から過去に私たちの祖先をたどる」



- ・現代から時代を遡りながら、日本人や人類の進化についてお話いただいた。
- ・「つながり思考」というキーワードを教えていただき、物事は一つの要因では決まらず、あらゆるものがつながっていることに受講者が気付くきっかけになった。

## ○矢野弘典講師 「才徳兼備のリーダーとは」



- ・「人徳と才能を兼ね備え、さらにまごころと思いを身に付ければ最高のリーダーになれる」と、本当のリーダーとはどのような人物を指すのか、講演をいただいた。
- ・リーダーとして活躍するために、読書の習慣づけや外国語の習得など、受講者にとって身近なことから始めるようアドバイスをいただき、受講者は熱心に聞き入っていた。

## ○菊川ジュニアビレッジ訪問



- ・受講者と同年代の子供たちが企画・運営する「菊川ジュニアビレッジ」を訪問した。
- ・ハーブ農園で実際にハーブに触れ、試食したあと、菊川ジュニアビレッジの部員から事業内容や今後の展望などについて説明していただいた。

### ※菊川ジュニアビレッジ

小中学生が農業体験や、自分たちが生産した農産物の加工、流通、販売体験などを実施することで、学校や家庭では体験できない学びの機会を子供たちに提供し、社会を生きるのに必要な「生き抜く力」を育てている。

## ○加藤百合子講師「セルフプロモーションの必要性」



- ・引き続き、「菊川ジュニアビレッジ」の創設者である加藤先生から講演をいただいた。
- ・「なぜ勉強しているの?」「なぜ働かないの?」という問いに、受講者は悩みながらも自分自身の答えを考え、自らの成長と夢の実現のために、今後何をすべきかを考えるきっかけになった。

## ○若村麻由美講師 「元気、勇気、本気」



- ・富士山の清掃活動に取り組まれている若村先生の講演を聞き、ゴミを減らすことの大切さや循環型社会について学んだ。
- ・若村先生が作品の中で自らが演じる人物の話を交えながら、諦めない心を持ち続け、今の自分より一歩前へ進もうという前向きな言葉に、受講者の心は大いに動かされた様子だった。

## OSPAC劇団員 「世界の演劇界で活躍する俳優たち」



- ・ 県立劇団であるSPACや、受講者にはなじみの少ない演劇そのものについて説明をしていただいたあと、職業や将来について講演をいただいた。
- ・ 劇団員の「人生は、自分と大切な人が幸せになるためにある」という言葉を聞き、将来の夢や今後の人生について改めて考える機会となった。

## OSPAC劇団員による表現指導



- ・ 講義に続いて体育館に移動し、SPAC劇団員の皆様に演劇の基礎的な動作を指導していただいた。
- ・ プロの俳優が日常的に行っているトレーニングに受講者は苦戦しながらも、ゲーム感覚で楽しく行い、自分の身体を操る難しさと楽しさを知ることができた。

## ○小野澤宏時講師 「ラグビーから学んだこと」



- ・小野澤先生自身の経歴やこれまでの経験に基づき、ラグビーから学んだこととして「コミュニケーションの重要性」について講演をいただいた。
- ・コミュニケーションには、その場に応じた種類や伝え方があることを教えていただき、受講者は、自分の考えを伝えること、他者の考えを汲み取ることの大切さを学ぶことができた。

## ○小野澤宏時講師と受講者との交流



- ・講演終了後、小野澤先生には受講者と一緒に昼食を取っていただき、受講者と交流していただいた。
- ・多くの受講者が小野澤先生に質問を投げかけ、一つ一つに楽しく、丁寧に回答いただき、笑顔が絶えない昼食時間となった。

## ○池上重弘講師 「グローバル人材とは」



- ・「グローバル化」について学んだあと、「グローバル人材」には何が求められるのか、受講者それぞれが考え、発表を行った。
- ・「グローバル人材」になるためには、世界共通の教養や外国語の習得はもちろん、自国の歴史や文化についても理解を深めることが必要であることを学んだ。

## ○外国人留学生・ALTとの交流



- ・留学生やALT、国際交流員の方が母国と日本の違いなどについて英語で説明し、受講者はその内容の日本語訳を行った。
- ・その後、それぞれのグループで「世界の人びとが集う理想のまち」について、留学生、ALTの方々と交えて、意見交換を行った。



## 8 グループディスカッション・発表「みんな知事になって理想のまちをつくろう」

### 1 グループディスカッション

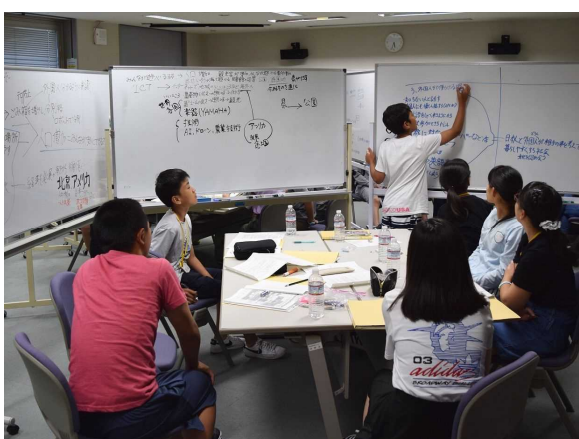
#### (1) 進め方・時間配分等

「みんな知事になって理想のまちをつくろう」をテーマにグループディスカッションを行った。

ディスカッションに入る前に、受講者にワークシートを配布し、

- ・話し合いのルール
- ・「理想のまち」ではどのような課題を解決することができるか
- ・グループで話し合った「理想のまち」では、どのようなサービスや設備が必要かなど、あらかじめ受講者に進め方を説明したため、スムーズにディスカッションを進めることができた。

また、発表資料が早々にできあがり時間を持て余す班や、発表資料の作成が間に合わない班はなく、時間配分は適切だった。



#### (2) 受講者の様子

受講者は、主体的にディスカッションに参加し、各班で活発な議論が行われた。

一部、誰からも意見が出ず話し合いが止まってしまうたり、意見の対立が起こったりする場面もあったが、ユースリーダーの適切な指示や受講者たち自身の力で乗り越えることができ、チームプレーや他者の意見を受け入れることの大切さを学んでいた。

## 2 発表

1 班 10 分の持ち時間で、5 つの班から発表を行った。発表の内容は次のとおり。

### 【A班】

人口減少

ゴミをなくす。お宝のものを土や水にかえるものにする!

世界 Earth きれいな World によろ

ゴミな市

安心安全で差別がなく、世界中の人が幸せだと思える

(1) 出る人を減らす  
① 魅力を気付かせる

(2) 外国人を呼び  
① 留学生を増やす  
② 魅力を気付かせる

(3) 子供が育ちやすい社会  
① 教育・育施設を備える  
② 市が援助する

外国人・留学生の差別はないアソビ

外国人  
差別なく外国人と交流する  
外国人の文化に接する  
外国人の文化を知る  
外国人の文化を学ぶ

都市フロア

自然フロア

ゴミな市は都市フロアと自然フロアに分かれます。都市フロアには大型ショッピングモールや教育施設などがあります。自然フロアには、海や山などの自然があります。住宅はどちらにもあります。

### 【B班】

若者が住みたいと思う街

人口流出

遊び場の減少

少子高齢化

若者!!

交通

年パス  
市巡回  
バス、タクシー

気軽に!!

宿泊

店

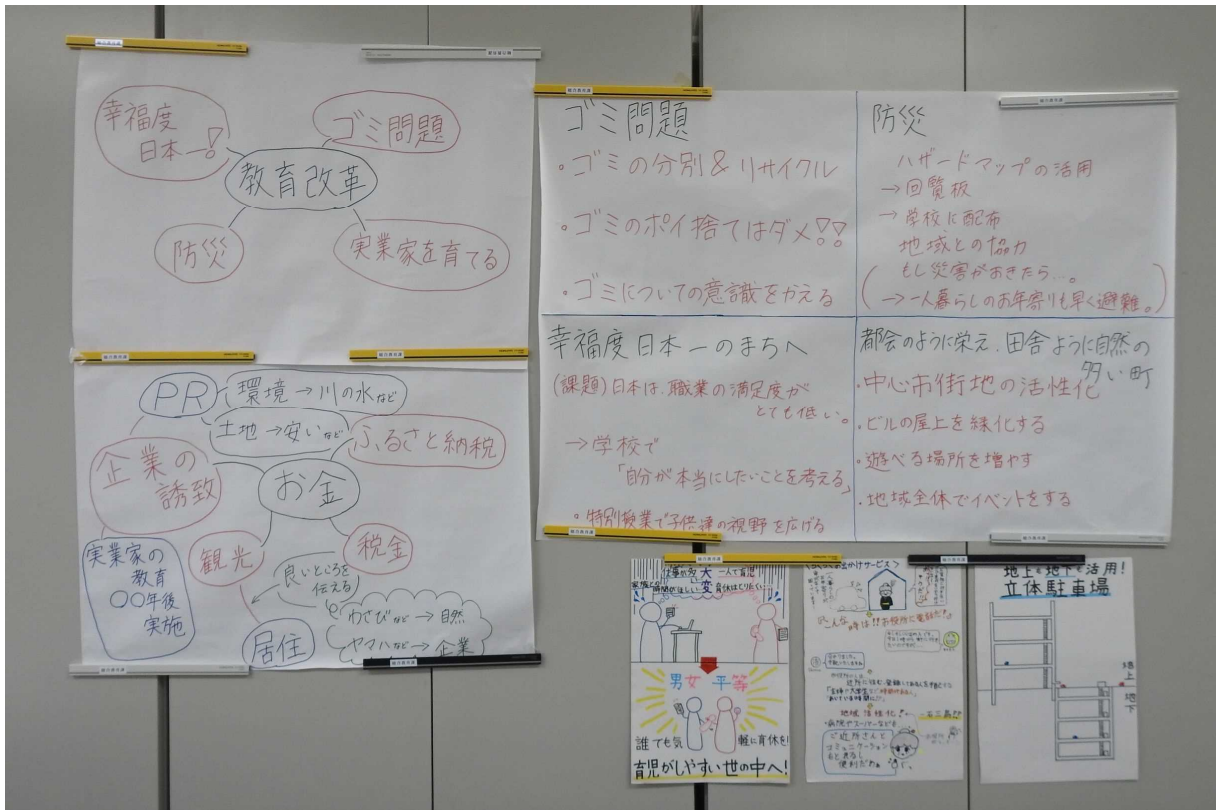
・ショッピングモール  
・レストラン

若者が住みたいと思う街

バス通路

バス

【C班】



【D班】



【E班】

私たちの目標は

**人口増加**

です!

5Rってなに?

人口増加  
一人子政策で  
有名な国は  
どこでしょう?

環境

ゴミを減らすために...

分別

ゴミ箱を増やす

清掃

ロボットで分別

子育てしやすいまちづくり

公園

**ICT技術支援**

ICT=Information and Communication Technology.

インターネットでお隣のいい所を世界各国にテレビ電話などを使って知らせるいい所...富山の良さ楽器(YAMAHA)このような事を伝えれば興味をもて観光や視察をい日本に来てもらえるかな。

また発展途上国にAIのドローンで地を撮影したり農業技術(自動つり)などを伝えればお互い発展したり(まろいすい)など思われない農業もICTで楽になり農業を初めてくれるかもしれない。

**グローバル化**

グローバル化とは...経済を発展させるために海外からの労働者を増やすことです。

ALITの先生の話をかまんで...

- 外国人が働ける場所をつくる。
- 外国人も参加できるイベントをやる。
- 家数に対応したスーパーストアをつくる。
- 文化を感じる施設を設置する。
- 標識を外国語表示マーク表示をする。
- 外国人が住みやすい場所にする。

日本人と外国人が相手のことを考えて暮らしやすい社会になる。

人口が増える  
果の所得額が増える

## 9 受講者の振り返り

### 1 振り返りレポート

すべての授業の終了後、4日間の授業を振り返り、受講者に「振り返りレポート」を記入してもらった。

#### (1) 講師の講義について

このレポートを見ると、多くの受講者が、講師の講義を通して、

- ・色々なことに挑戦して、一歩ずつ夢に近づいていきたいと思った。
- ・夢の実現のために、「今何が足りないのか」「何をすべきなのか」を見つけることができた。

など、受講者が自分の夢により前向きに取り組む姿勢に変化したことが伺える。

#### (2) 仲間との共同作業・共同生活について

もう一つ目立ったのが、初対面の仲間との共同作業・共同生活に関する記述だった。

- ・一人も知り合いがない状態から、多くの子と仲良くなり、コミュニケーション力を身に付けることができた。
- ・自分の意見を言うことはもちろん、相手の意見を聞き、尊重する姿勢が大切だと分かった。
- ・毎講義後に行った振り返りの意見交換では、共感できることや新しい発見があり、自分を高めることができた。

など、夢を持つ同年代の仲間と一緒に生活し、協力して課題に取り組む中で、受講者同士が刺激を受け、4日間という短い期間で、内面的に大きく成長していることが伺える。

### 2 振り返り（発表）

「振り返りレポート」の記入後、受講者全員に、4日間の感想や今後の抱負等を発表してもらった。

すべてのプログラムを終え、大きく成長した受講者たちは、全員が堂々とした態度で発表を行った。

受講者からは、「この経験を、夢の実現や今後の生活に役立てたい」というコメントが多かった。また、「この Dream 授業で学んだことを学校みんなに伝える発信源になりたい」というコメントもあった。



## 10 授業期間中の受講者アンケート調査結果

授業が終わるに当たり、授業全般について、受講者に対しアンケート調査を実施した。主な設問について掲載する。

受講者 30 名全員が回答。

### 1 「未来を切り拓く Dream 授業」に参加して良かったですか。 (該当するもの一つ)

とても良かった	29	96.7%
良かった	0	0.0%
普通	0	0.0%
あまり良くなかった	0	0.0%
良くなかった	0	0.0%
未回答	1	3.3%

#### ■参加して良かった理由（主なもの）

仲間ができた	・知り合いが一人もいない状態から、多くの新しい友達ができるから。
	・グループディスカッションでは、みんなで協力して意見を出し合って、理想のまちをつくれたから。
	・学校では味わえないような、質の高いグループディスカッションができたから。
新しい知識や考え方を得た	・どの講義も、夢を叶える大切なヒントや言葉がつまっていたと感じたから。
	・たくさんの人の考え方や物の見方を知り、自分の視野が広がったと思うから。
	・自分の意見を言うことや、相手の意見を聞き、さらにそれを尊重することの大切さに気付くことができたから。
	・新しく知ったことや、新しく身に付いたことが多く、自分に自信がついたから。
自分の成長	・苦手な英語についても学ぶことができ、とても良かったから。
	・苦手なことや、大変なことがあっても前向きに頑張りたいと思うようになったから。

自分の夢や将来について	・自分の夢を様々な視点から見ることができたから。
	・将来に役立つ情報、行動力を身に付けることができたから。
	・色々な夢の話を聞けて、この先どうすればいいか学べたから。
	・自分の将来の夢以外のことも考えるきっかけになったから。

2 授業の日程は長かったですか。短かったですか。(該当するもの一つ)

長かった	1	3.3%
ちょうど良かった	14	46.7%
短かった	12	40.0%
未回答	3	10.0%

何日間の授業が良かったですか。(該当するもの一つ)

(上の設問で「長かった」「短かった」と答えた13名が回答)

1日	0	0.0%
1泊2日	1	7.7%
3泊4日	0	0.0%
4泊5日	3	23.1%
1週間以上	9	69.2%
その他	0	0.0%

3 この授業で知り合った仲間とこれから連絡を取り合ったり、会ったりする機会があったら良いと思いますか。(該当するもの一つ)

そういった機会を希望する	26	86.7%
そういった機会を希望しない	0	0.0%
未回答	4	13.3%

## 11 受講者の発表を観覧した保護者の感想

各グループで考えた「理想のまち」の発表を、受講者の保護者に観覧していただいた。当日は、受講者の保護者のほか家族を含め43名の方が観覧した。受講者の発表を聞いた保護者の感想は次のとおりである。

### 1 発表の方法について

<ul style="list-style-type: none"><li>・絵や文字を使い分かりやすくまとめてあった。</li><li>・模造紙だけでは足りない点は、発表の時に補っていた。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・模造紙の使い方や説明の仕方など、自分たちの工夫のあとが見られた。とても良かったと思う。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ちょうどいい人数のグループで、まとまりもあったと思う。A～Eチームに分かれて、それぞれにテーマを深めていった過程が聞いていて感じられた。</li><li>・みんな、一生懸命取り組んで学んだ様子がチームで伺えた。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・各グループの見せ方が違っていたので、楽しかった。</li><li>・どのグループも質問に対し、すぐに返答ができていたところが、緻密に考えられているなど感じた。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ポスターセッションを見て回る時間が足りず、忙しかったが、その他は良かった。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・子供たちの今考えていることや事前に考えてきたことなどが分かる発表の仕方だと感じた。</li><li>・話していることもきちんと聞こえる部屋の中での発表で良かった。</li><li>・質疑応答も、個々に話を聞けて良かった。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・聞きやすい声量で、しっかりと発表できていた。</li><li>・全員が必ず発言をして、協力ができていた。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・グループ発表は、子供たちに良い勉強になったと思う。</li><li>・一人ひとり発言させることは良いことだと思った。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・クイズを導入してオーディエンスに興味を持たせたり、社会問題（SDGs）のことを考えたポスター作りになっていたり、中学生の知識の高さに驚いた。</li><li>・ポスターに絵を入れていて見やすかった。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・グループごとに工夫されていて良かったと思うが、発表する子が決まっているチームや全員が発表しているチーム等色々あり、みんなが発言できる方が良いと思った。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ほぼ全員が自分の言葉で説明する時間があつたので良かった。</li><li>・発表の際に、話している人以外の方がもう少し聞いている人が聞きやすいための動きができるなど、尚良いと思った。（ポスターを高く上げる、代わりにマイクを持ってあげるなど）</li><li>・どの子供もはきはきと話していて、次世代のリーダーを担う頼もしい存在だと感じた。</li></ul>



## 2 発表の内容について

<ul style="list-style-type: none"><li>• どの班も非現実的ではなく、話し合いや、意見を出し合うことにより、実現できそうで興味深かった。</li><li>• どの子も堂々と意見を発表していて頼もしく感じた。</li><li>• 一人一人、自分が住む静岡県をより良くしていこうという気持ちが感じられた。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>• 短時間の間に、初めてのメンバーと協力し、構成を考えて頑張り抜けたと思う。</li><li>• 日常生活ではない時間のなか、日常生活での問題を考えるだけでもすばらしい時間を過ごせたと思う。夏休みを有効に過ごせた4日間だった。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>• とても良いテーマだったと思う。静岡県の問題を自分たちの問題と捉えてどの班も内容を考えて発表できていたと思う。多くの班で共通の話題となった人口減少やゴミなどは、子供たちが共通して課題意識を持っているんだと感じた。</li><li>• 知っていたのか、調べていたのかは分からないが、具体例（タバコのポイ捨て投票）など、自分たちで工夫して考えた内容も入っていて、ひきつけられた。</li><li>• ポスターが工夫されていて、視覚的にも理解しやすい発表だった。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>• 各チームとも工夫をこらして良かった。</li><li>• 実現できるかどうかは別として、アイデアが良かった。</li><li>• 中学生なので、もっとぶっとんだアイデアがあっても良かったのではないかな、と思った。</li><li>• チームワークがすばらしい。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>• 短時間でとりまとめたと思うが、議論を重ねた様子が伺えた。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>• 今回のテーマは社会問題などに関心を持っていないと少し難しいかなと思っていたが、さすが今回の授業に応募するだけあって表面的な部分だけでなく、深く突っ込んだことまで考えているなど感じた。</li><li>• 現実味のないことや難しそうでは？と大人が思えることも子供ならではの発想でとても面白いなど思った。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>• それぞれが意見を言い合ってディスカッションを重ねたと思う。</li><li>• ポスターにチームの個性が出ていて、目で見て理解することがあり、良かった。</li><li>• 「市のテーマ」も、チームごとに打ち出されてあり、一貫して分かりやすかった。</li><li>• まだ中学校に入ったばかりの男の子、女の子も、すごく大人な内容で、発表の仕方も堂々としていて、とても夢を感じ、嬉しかった。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>• きちんと考えて、伝えたいことを話して、お互いの話も合わせて、班での発表だったと思う。</li><li>• 細かいところは実現できるかな？と思うところもあったが、今気になること、こうしたら良いだろうと思うことが伝わる内容だったと思う。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>• ただ単に理想だけを求めるのではなく、ニュースや本、講義等から得た知識に基づいて描かれていた。</li><li>• 革命のように何かを変えるためには、まず現状を知ることが不可欠。中学生の皆さんがそうやって本当に静岡を理想のまちにしてくれるような気持ちになった。</li><li>• 池上先生の講評では、中学生 30 人の背中をさらに押してくださるお言葉がたくさんあり、とてもありがたかった。</li></ul>

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・子供たちがそれぞれ静岡県に対して持っている希望、夢がたくさん詰め込まれていて、将来がとても楽しみに思った。</li><li>・これから長い人生の中で、この4日間で学んだことは必ず「力」になると思った。</li><li>・子供たちが幸せで住みやすい県になることを、発表を聞いていて願った。</li></ul>                   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・テーマを一つにして、深く考えてみても良いかも。</li><li>・これからの子供たちの考えをみることができ、良かった。</li></ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・発想がまだ子供らしいことが多く、実現は難しいことがほとんどだと思った。しかし、中学1、2年生で住みたいまちのことを知り合ったばかりの友達と意見交換して、まとめて、立派だと思った。</li><li>・ゴミ、少子化など、大人が考えても難しい問題を多くのグループが考えているのを見て、自分たち大人がもっと頑張らなければと思った。</li></ul> |

## 12 授業後の受講者アンケート調査結果

授業終了から約2箇月後、受講後の受講者の変化について、受講者に対しアンケート調査を実施した。主な設問について掲載する。

受講者30名全員が回答。

### 1 Dream 授業に参加後、ものの考え方や興味・関心事が変わりましたか。

(該当するもの一つ)

大いに変わった	9	36.0%
変わった	15	56.0%
少し変わった	6	4.0%
変わらなかった	0	0.0%

#### ■物事の見方や考え方、物事に取り組む姿勢、興味・関心事が変わった点（主なもの）

興味・関心・ 視野の広がり	・色々な視点から物事を見られるようになった。
	・物事の理由を考えるようになった。
	・視野が広がり、自分で考えて行動できるようになった。
	・これからは興味が無かったものにも関心を向けて、色々な物事を知ろうと思うようになった。
	・世界の人々と交流する機会が積極的に英語を使えた。
	・新聞やニュースをよく見るようになった。
	・学級会などでみんなが思いつかないような、ちょっと変わった意見が思いつくようになった。
リーダー シップ	・色々な人の考えを知るためには、語学が必要だと思い、まずは英語を頑張るようになった。
	・人の意見をまとめられるようになった。
	・学校で後期の組織(委員など)を決めるとき、今までは嫌だった学級委員に立候補できた。
	・自分に自信がつき、リーダーになってみんなをまとめようと思えるようになった。
	・長(リーダー)の頑張る姿を見て、自分も進んで協力したり、自らが長(リーダー)になってまとめる役割についたりするようになった。
・授業の話し合いの中で、みんなが意見を出し、それをまとめられるようになった。	

主体性 意欲 自信	・話し合いをするとき、積極的に意見が言えるようになった。
	・授業中によく手を上げるようになった。
	・授業への取り組み方が変わった。
	・自分の意見を自分の言葉で伝えられるようになった。
	・自分から積極的に様々な仕事に取り組めるようになった。
	・以前は、授業で発表することが嫌いだったが、Dream 授業で自分の意見を人に伝える大切さを学び、手を挙げて発表することが簡単にできるようになった。
	・気の進まないことも、自分のためだと思って楽しみながら取り組んでみようと思った。
	・目の前にある自分にとって嫌だと思える現実から逃げるのが少なくなった。
他の意見の 受け入れ	・反対意見も取り入れられるようになった。
	・他の人の意見と自分の意見を合わせて、より良いものを作れるようになった。
	・他の人の発表などを見て、自分たちのものにも取り込めないかと考えるようになった。
	・自分のことだけではなく、相手のこと、周囲のことも考えられるようになった。
	・他の人の意見を聞いて、理解しようとするようになった。
	・他の人の意見を聞いたとき、相手の意見に賛同した上で、自分の視点で考えたことを言えるようになった。
その他	・目の前のことだけではなく、その先も考えられるようになった。
	・「失敗してもいいから挑戦しよう」と思えるようになった。
	・自分の未来への志を強く持てるようになり、諦めることが少なくなった。

2 Dream 授業に参加後、将来やりたいことがより明確になりましたか。

(該当するもの一つ)

より明確になった	12	40.0%
少し明確になった	16	53.3%
明確にならなかった	2	6.7%

3 Dream 授業について、学校の友人や後輩などに参加を勧めたいと思いますか。(該当するもの一つ)

勧めたい	29	96.7%
どちらともいえない	1	0.0%
勧めたくない	0	3.3%

■勧めたい理由（主なもの）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても将来のためになることが学べ、県内各地からレベルの高い中学生が来るので、普段思いつかないことや、必要なことなどの話が聞けて面白いから。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な講師の方の講義を聞くことができ、自分の将来について深く考えることができるから。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加すれば自分が変わる、より良くなると実感したから。一人でも多くの人にそういう経験をしてほしいと思ったから。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今世界で活躍している人の話を聞き、「もっと頑張ろう」と強く思うことができたから。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夢について一生懸命考えている友達や、夢を叶えた先生たちの話を聞くことは絶対にプラスになるし、Dream 授業でできた友達は最高だったから。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な人の講義を聞いて、将来のことについて考えることができ、それだけではなく、一つのことを仲間と協力して作り上げていく楽しさを味わうことができたから。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通に過ごしていたら、絶対に会うことのできない人々に会え、貴重な体験ができたから。</li> </ul>

■どちらともいえない理由

<ul style="list-style-type: none"> <li>・Dream 授業に興味がある人がいれば勧めたい。</li> </ul>
---

## 13 授業後の保護者アンケート調査結果

授業終了から約2箇月後、受講後の受講者の変化について、保護者に対しアンケート調査を実施した。主な設問について掲載する。

受講者の保護者30名全員が回答。

### 1 Dream 授業の参加前と参加後でお子様の様子に変化がありましたか。

(該当するもの一つ)

とても変化があった	9	30.0%
少し変化があった	16	53.3%
変化はなかった	4	13.3%
未回答	1	3.3%

### 2 お子様のどのような点に変化がありましたか。(複数回答)

(上記1で「とても変化があった」「少し変化があった」と回答した者が回答)

学習面	15	60.0%
生活面	20	80.0%
その他	19	76.0%

※割合は、上記1の「とても変化があった」「少し変化があった」の合計を母数として計算

#### ■ 変化があった内容 (主なもの)

学習面	・帰宅後、机に向かう時間が長くなった。
	・以前は親から学習するように促してもかなり反発していたが、自分から進んで机に向かうことが多くなった。
	・英語の学習を以前はなんとなくやっている感じだったのが、苦手なリスニングにも自ら進んで学習する姿を見るようになった。
	・以前は勉強をしたい気持ちはあるものの、どのように取り組み、進めていけばよいか迷いがあったように感じるが、少しずつ学ぶことは楽しい！知ることは嬉しい！という経験ができているように感じる。
	・習得した学びの意見を求めてきたり、教えてくれたりするようになり、広がりを感じている。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学1年生から年6回ある実力テストで学年1番になったことが無かったが、夏休み明けのテストで初の1番になった。</li> <li>・ 目標がしっかりと定まったので、テストに向けての姿勢が変わり、先生にも積極的に質問をするようになった。</li> </ul>
生活面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人で行動することに自信を持てるようになった。電車に乗って出かけたり、ボランティアに参加したりしている。</li> <li>・ 体育祭など、積極的に学校行事に参加するようになった。</li> <li>・ 朝の体操と朝の読書が生活のサイクルに加わり、家事を手伝うようになった。</li> <li>・ 学校で、人が難しい、どちらかと言うと嫌だなと思うようなことでも進んで取り組めるようになった。</li> <li>・ スマホを利用する時間が短くなっている。</li> <li>・ ○○時に寝る、○○時になったら勉強を始める、など家の人に宣言して、生活のメリハリをつけるようになった。</li> <li>・ 自分の行動に責任を持つようになったと思う。</li> <li>・ 外国人や面識がない人とも堂々と話せるようになった。色々な人と仲良くできている。</li> <li>・ 早寝早起きなど、生活のリズムが整ってきているように感じる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞や雑誌を含め、本を読む時間が増えた。</li> <li>・ 海外の方と交流したことで英語を学び、話せるようになりたいと思うようになったようだ。</li> <li>・ 以前はおとなしい性格だったが、生き生きとしてクラスの中心となり、責任感が出てきたと感じる。</li> <li>・ 三食の食事をありがたく食べるようになったように思う。</li> <li>・ 自分の意見を持ち、その意見を述べるようになった。</li> <li>・ 将来の夢や頑張る目標が心の中でしっかりできていて、自ら行動できるようになった。親からプッシュする必要もない。</li> <li>・ 多くのことに興味を持ち、興味の幅も広がり、また、そのことについての会話も増えていると感じる。</li> <li>・ 様々な地域・学校の、異なる環境の友人に出会い、「人としての幅」が広がったように思う。</li> <li>・ 受容力が増し、人を助ける行動や、配慮が目につき、周りをよく見て動けるようになった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞や雑誌を含め、本を読む時間が増えた。</li> <li>・ 海外の方と交流したことで英語を学び、話せるようになりたいと思うようになったようだ。</li> <li>・ 以前はおとなしい性格だったが、生き生きとしてクラスの中心となり、責任感が出てきたと感じる。</li> <li>・ 三食の食事をありがたく食べるようになったように思う。</li> <li>・ 自分の意見を持ち、その意見を述べるようになった。</li> <li>・ 将来の夢や頑張る目標が心の中でしっかりできていて、自ら行動できるようになった。親からプッシュする必要もない。</li> <li>・ 多くのことに興味を持ち、興味の幅も広がり、また、そのことについての会話も増えていると感じる。</li> <li>・ 様々な地域・学校の、異なる環境の友人に出会い、「人としての幅」が広がったように思う。</li> <li>・ 受容力が増し、人を助ける行動や、配慮が目につき、周りをよく見て動けるようになった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞や雑誌を含め、本を読む時間が増えた。</li> <li>・ 海外の方と交流したことで英語を学び、話せるようになりたいと思うようになったようだ。</li> <li>・ 以前はおとなしい性格だったが、生き生きとしてクラスの中心となり、責任感が出てきたと感じる。</li> <li>・ 三食の食事をありがたく食べるようになったように思う。</li> <li>・ 自分の意見を持ち、その意見を述べるようになった。</li> <li>・ 将来の夢や頑張る目標が心の中でしっかりできていて、自ら行動できるようになった。親からプッシュする必要もない。</li> <li>・ 多くのことに興味を持ち、興味の幅も広がり、また、そのことについての会話も増えていると感じる。</li> <li>・ 様々な地域・学校の、異なる環境の友人に出会い、「人としての幅」が広がったように思う。</li> <li>・ 受容力が増し、人を助ける行動や、配慮が目につき、周りをよく見て動けるようになった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞や雑誌を含め、本を読む時間が増えた。</li> <li>・ 海外の方と交流したことで英語を学び、話せるようになりたいと思うようになったようだ。</li> <li>・ 以前はおとなしい性格だったが、生き生きとしてクラスの中心となり、責任感が出てきたと感じる。</li> <li>・ 三食の食事をありがたく食べるようになったように思う。</li> <li>・ 自分の意見を持ち、その意見を述べるようになった。</li> <li>・ 将来の夢や頑張る目標が心の中でしっかりできていて、自ら行動できるようになった。親からプッシュする必要もない。</li> <li>・ 多くのことに興味を持ち、興味の幅も広がり、また、そのことについての会話も増えていると感じる。</li> <li>・ 様々な地域・学校の、異なる環境の友人に出会い、「人としての幅」が広がったように思う。</li> <li>・ 受容力が増し、人を助ける行動や、配慮が目につき、周りをよく見て動けるようになった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞や雑誌を含め、本を読む時間が増えた。</li> <li>・ 海外の方と交流したことで英語を学び、話せるようになりたいと思うようになったようだ。</li> <li>・ 以前はおとなしい性格だったが、生き生きとしてクラスの中心となり、責任感が出てきたと感じる。</li> <li>・ 三食の食事をありがたく食べるようになったように思う。</li> <li>・ 自分の意見を持ち、その意見を述べるようになった。</li> <li>・ 将来の夢や頑張る目標が心の中でしっかりできていて、自ら行動できるようになった。親からプッシュする必要もない。</li> <li>・ 多くのことに興味を持ち、興味の幅も広がり、また、そのことについての会話も増えていると感じる。</li> <li>・ 様々な地域・学校の、異なる環境の友人に出会い、「人としての幅」が広がったように思う。</li> <li>・ 受容力が増し、人を助ける行動や、配慮が目につき、周りをよく見て動けるようになった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞や雑誌を含め、本を読む時間が増えた。</li> <li>・ 海外の方と交流したことで英語を学び、話せるようになりたいと思うようになったようだ。</li> <li>・ 以前はおとなしい性格だったが、生き生きとしてクラスの中心となり、責任感が出てきたと感じる。</li> <li>・ 三食の食事をありがたく食べるようになったように思う。</li> <li>・ 自分の意見を持ち、その意見を述べるようになった。</li> <li>・ 将来の夢や頑張る目標が心の中でしっかりできていて、自ら行動できるようになった。親からプッシュする必要もない。</li> <li>・ 多くのことに興味を持ち、興味の幅も広がり、また、そのことについての会話も増えていると感じる。</li> <li>・ 様々な地域・学校の、異なる環境の友人に出会い、「人としての幅」が広がったように思う。</li> <li>・ 受容力が増し、人を助ける行動や、配慮が目につき、周りをよく見て動けるようになった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞や雑誌を含め、本を読む時間が増えた。</li> <li>・ 海外の方と交流したことで英語を学び、話せるようになりたいと思うようになったようだ。</li> <li>・ 以前はおとなしい性格だったが、生き生きとしてクラスの中心となり、責任感が出てきたと感じる。</li> <li>・ 三食の食事をありがたく食べるようになったように思う。</li> <li>・ 自分の意見を持ち、その意見を述べるようになった。</li> <li>・ 将来の夢や頑張る目標が心の中でしっかりできていて、自ら行動できるようになった。親からプッシュする必要もない。</li> <li>・ 多くのことに興味を持ち、興味の幅も広がり、また、そのことについての会話も増えていると感じる。</li> <li>・ 様々な地域・学校の、異なる環境の友人に出会い、「人としての幅」が広がったように思う。</li> <li>・ 受容力が増し、人を助ける行動や、配慮が目につき、周りをよく見て動けるようになった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞や雑誌を含め、本を読む時間が増えた。</li> <li>・ 海外の方と交流したことで英語を学び、話せるようになりたいと思うようになったようだ。</li> <li>・ 以前はおとなしい性格だったが、生き生きとしてクラスの中心となり、責任感が出てきたと感じる。</li> <li>・ 三食の食事をありがたく食べるようになったように思う。</li> <li>・ 自分の意見を持ち、その意見を述べるようになった。</li> <li>・ 将来の夢や頑張る目標が心の中でしっかりできていて、自ら行動できるようになった。親からプッシュする必要もない。</li> <li>・ 多くのことに興味を持ち、興味の幅も広がり、また、そのことについての会話も増えていると感じる。</li> <li>・ 様々な地域・学校の、異なる環境の友人に出会い、「人としての幅」が広がったように思う。</li> <li>・ 受容力が増し、人を助ける行動や、配慮が目につき、周りをよく見て動けるようになった。</li> </ul>

### 3 他の保護者又は中学生に参加を勧めたいと思いますか。

(該当するもの一つ)

勧めたい	28	93.3%
どちらともいえない	2	6.7%
勧めたくない	0	0.0%

#### ■勧めたい理由（主なもの）

・将来について自分自身と向き合い、考えられる良いきっかけになるかもしれないため。
・同世代の全くの他人と交流できる機会はそうそうないと思うし、色々な人の考えや意見を聞くことのできるすばらしい場だと思う。
・将来の目標をはっきりと言え、すでにその目標に向かって努力をはじめている同世代の子から良い刺激を受けることができるから。
・友達からの良い刺激を受けて成長が見られたから。また、講師の方々の話も良かった様子だった。
・さっそく本人が同級生に勧めていた。
・多様な意見に触れ、それを受けた上で、自分の意見を考えることができるから。
・普段お会いできない講師陣に触れ合うことができるため。
・「世界への扉を開く”カギ”を手に入れよう！」の言葉通り、一緒に参加した仲間、そして一流の講師の方々から講義をいただき、たくさんの経験ができ、五感が刺激され、素敵な時間の中から何かを見つけられると思うから。
・地域や学年を超えて交流できることがよい。それぞれの分野で活躍されている方の話を聞いて視野が広がる。
・新しい出会いの中で、自分の存在価値を再認識できる機会になると思うため。

#### ■どちらともいえない理由

・向き不向きがあると思うから。
・本人に合う、合わないがあると思うので。



## 14 授業後の担任教諭アンケート調査結果

授業終了から約2箇月後、受講者の中学校の中から3校を抽出し、受講者の変化について、担任教諭に対しアンケート調査を実施した。主な設問について掲載する。

### 1 Dream 授業の参加前と参加後で生徒の様子に変化が見られましたか。

(該当するもの一つ)

とても変化があった	0	0.0%
少し変化があった	3	100.0%
変化はなかった	0	0.0%

### 2 生徒のどのような点に変化がありましたか。(複数回答)

(上記1で「とても変化があった」「少し変化があった」と回答した者が回答)

学習面	2	66.7%
生活面	3	100.0%
その他	0	0.0%

※割合は、上記1の「とても変化があった」「少し変化があった」の合計を母数として計算

#### ■変化があった内容

学習面	・以前よりも目標を高く設定し取り組もうとする姿勢が見られ、塾の自習室によく行く等、学習意欲の向上が見られる。
	・もともとプロジェクト型の学習等については高い意識を持つ生徒であったため、本校の総合学習でもより良いプレゼンを作ろうとするなど、高い意識が以前に増して見られるようになった。
生活面	・率先してクラスや学校の仕事に取り組もうとする姿勢が見られるようになった。
	・部活動において、上級生と積極的に関わりを持つようになった。
	・学校面・家庭での生活においても自分の生活を振り返り、より良い状況を作るために、何を準備し、何を身につければ良いかが分かるようになった。

3 他の保護者又は中学生に参加を勧めたいと思いますか。

(該当するもの一つ)

勧めたい	3	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
勧めたくない	0	0.0%

■勧めたい理由

<p>・私自身が会場に行きプレゼンを聞き、とても素晴らしいものばかりだったため。受講者たちが自主的、積極的に意見を言っていた。多くの講師の方からやりがいややる気をもらい活動しているのだろうと想像できた。何より子供の目が生き生きしていたから。</p>
<p>・担任として嬉しい生徒の成長を見ることができたため。</p>
<p>・特に本校では、他校の生徒と意見を交わす機会が少ないため、この Dream 授業は大変貴重な機会であるから。</p>

## 15 ユースリーダー

ユースリーダーは、授業の運営の一翼を担うボランティアとして「日本の次世代リーダー養成塾」の卒塾生等に協力を呼び掛けたところ、5名の高校生と2名の大学生に協力していただけることとなった。

ユースリーダーには、授業の準備、記録、撮影等の事務的な作業だけでなく、受講者に対する助言、指導、レクリエーションの企画、実施など、様々な面で協力してもらい、ユースリーダーの力なくして、授業を円滑に進めることは不可能だった。ユースリーダーの活躍に感謝するとともに、敬意を表したい。

### 1 受講者のユースリーダーに対する感想

受講者の事後アンケートから、ユースリーダーに対する感想を紹介する。受講者と年齢の近いユースリーダーが、身近な存在で相談しやすかったことが伺える。

#### ■ 受講者のユースリーダーに対する感想（主なもの）

・私の2つ上の人とは思えないほどしっかりしていて、意見もしっかり言っていた。
・班の中で、なんとなく仲の良い人同士で固まって話し合いが進まなかったとき、ユースリーダーが声をかけてくれて、みんなで話せるようになった。
・自分たちの発表がより良くなるように様々なアドバイスをくれた。
・グループの中で意見の食い違いがあり、グループのまとまりがくずれたとき、サポートしてもらい、また明るい雰囲気になった。
・グループディスカッションの時に、私たちと一緒に一生懸命考えてくれた。
・発表が長引いてしまった時、私たちのために動いてくれ、とても嬉しかった。
・自分が発表内容に悩んでいる時に、とても親身に丁寧に教えてくれた。

### 2 ユースリーダーの感想

ユースリーダーの感想から、自分より年齢も経験も浅い中学生の姿勢からユースリーダー自身も様々な刺激を受けていることがわかる。また、講義内容と授業の運営を通し、有意義な4日間を過ごしたことが伺える。

ユースリーダーには、この経験を生かし、自らの夢に向かって努力を続け、社会に大きく羽ばたいていくことを願っている。

## ■ユースリーダーの感想（主なもの）

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・サポートする側の経験をしたいという自身の興味のために参加したが、本気で自分の将来を考えるきっかけになった。</li><li>・次世代を担っていくのは私たち若い世代であり、私たちが真剣に考え、実行していこうと改めて思えた。願わくは、ここでつながった絆が将来何かの形で結集できたらなと思う。</li></ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・思っていたよりユースリーダーが忙しかったが、その分やりがいがあり、4日間を通して楽しく過ごせた。</li><li>・イベントの運営側を体験することで、タイムスケジュールを把握し、先を見越して生活する力を育めた。</li></ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ユースリーダーがそれぞれのリーダーシップを発揮していて、勉強させてもらうところがたくさんあり、中学生と他のユースリーダーの両方から刺激を受けることができた。</li><li>・受講者同士のつながり、ユースリーダー同士のつながりは深まり、広がり、いつか本当に静岡県を、日本を、世界を変えていく人のコミュニティーとなることを心から楽しみにしている。</li></ul>                      |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・リーダーとして引っ張っていく大変さを改めて感じる事ができた。</li><li>・最初は本当に自信がなく、やっていけるか心配だったが、研修を終え、参加して良かったと感じた。</li><li>・発表のときには、中学生たちがとても輝いていて、少し泣きそうになるくらい感動した。</li></ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・中学生を支えるだけでなく、4日間彼らの成長を見ていくなかで、積極性や行動力が短時間でここまで身に付くのかと驚かされるとともに、色々な刺激を彼らからもらった。</li><li>・発表では、自分が担当したグループだけでなく、全てのグループの発想力や着眼点に驚かされた。また、自分の高校・学校生活を振り返るきっかけにもなり、もっと色々な視点で社会問題や国際問題について考えていきたいと思った。</li></ul> |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・中学生との関わり方に思っていたよりも苦戦し、その苦戦した分、自分が成長できたと思う。</li><li>・全体を見渡すことができる視点、その場に合わせた判断力を磨くことができた。</li><li>・参加した中学生はもちろん、講師の方々や他のユースリーダーなど、普段はあまり関わることのできない方々との出会いから多くの刺激を受け、自身のモチベーションを上げることができた。</li></ul>          |

## 16 「未来を切り拓く Dream 授業」の広がり

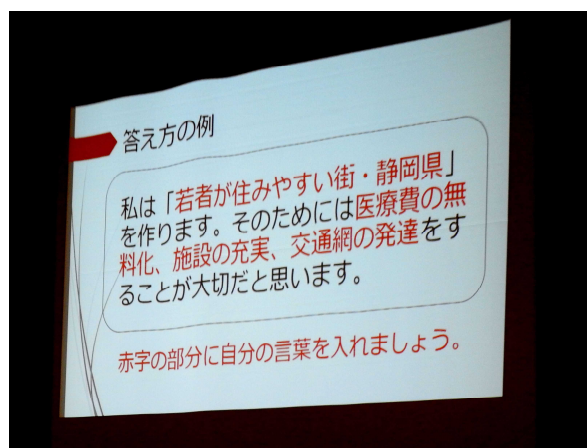
「未来を切り拓く Dream 授業」は、直接授業を受講した受講者やユーザーの成長につながるだけではなく、受講者等が日常生活に戻ったあと、同級生や友人などに多くの刺激を与える存在となり、その受講者等から刺激を受けたより多くの子供たちが、自らの未来を切り拓いていくことを期待している。

受講者の所属する学校の中には、受講後の子供たちの大きな変化を目の当たりにし、「未来を切り拓く Dream 授業」で得た知識・経験が、日常の学校生活や家庭生活では得られない貴重な経験であり、ほかの生徒にも当授業の内容を伝えることが有用であると考え、学年集会等の機会を活用し、この授業の内容を多くの生徒に広める機会を自主的に設けてくださった学校があった。

ある中学校では、単に受講者による発表を行うだけではなく、今年度の「未来を切り拓く Dream 授業」のテーマとして設定した「理想のまちづくり」について学年全体で意見交換を行う機会や発表の場を設けるなど、この授業の内容を上手に活用し、学校内での教育に生かす取組が行われた。



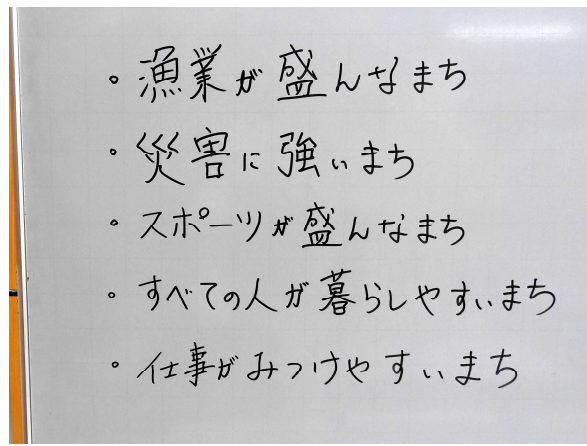
中学校での発表会の様子



Dream 授業の内容を活用した中学校独自の取組



学年全体での意見交換



生徒から出た「理想のまちづくり」のアイデア

富国有徳の美しい“ふじのくに”



Shizuoka Prefecture

未来を切り拓く Dream 授業報告書

編集・発行 静岡県文化・観光部総合教育局総合教育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電話 054-221-3764

F A X 054-221-2905